



各学年登校日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県立学校における臨時休業が続いている中、5月11日～13日・18日～19日に各学年の登校日を設けました。「密」にならないように、各学年を3つのグループに分けて、時間差で登校しました。1年生は入学式以来、2・3年生は4月3日以来の再会となりました。久しぶりに友達に会ってホッとしたことでしょう。



待ちに待った、始業式!

25日(月)、午前・午後と2回に分けて登校し、放送にて着任式、新任式と始業式を2回行いました。

笹井校長先生は式辞の中で、「2つの願いがあります。まずはこの新学期を機に、自分が一生懸命に打ち込めるもの、あるいは自信をもって人に誇れるものを1つ持って、これだけは負けないぞという気概で高校生活を送って下さい。2つ目は確かな学力をつけることを目指して下さい。それぞれの学科で知識や技能を確実に身につけ、さらに主体的に研究を進め、社会に出てから必要となる力を備えて下さい。そして、競争するのは他人ではなく、昨日の自分、1週間前の自分、1ヶ月・1年前の自分です。成長できたと感じる事ができる1年にして下さい」と述べられました。

また、今年の人事異動で8名の教職員が海南高校に新たに着任されました。



プールをきれいに!

毎年プールの清掃は、生徒の皆さんにも手伝ってもらうのですが、今年は教員だけで行いました。生徒の皆さんが気持ちよく泳げる日を楽しみにしています。

